

あすなるだより

和・顔・心

- 心からの奉仕
- 温かい心づかい
- ありがとうの心
- やさしい言葉がけ

発行
 社会福祉法人 松園福祉会
 特別養護老人ホームあすなる園 家族会
 倉敷市玉島勇崎1,044番地
 電話086-528-3110
 FAX086-528-3255

ASUNARO EN NEWS

長寿のよろこび みんなのしあわせ

敬老祝賀会開催される

和服姿に薄化粧で、まあきれいな!

高齢者を敬い、長寿を祝う今年のあすなる園敬老祝賀会が、去る九月十五日、



▲「高齢者が住んでいてよかったと言われる町」をつくりたいとあいさつする中塚正人理事長



▲くす玉割をする須藤フミさん



▲なつかしの歌謡ステージで熱唱する「いちご会」

あすなる園二階ホールで開催された。十時からの祝賀会では、入園者の女性五人が、和服姿に薄化粧をして入場すると、華やかな雰囲気になって開式となった。

入園者を代表し松尾静子さんが謝辞を述べた。そして須藤フミさん(99)がくす玉を割り、ジュースで乾杯して閉式となった。

続いて九月の誕生祝を兼ねて祝宴となり、入園者はお祝い弁当と鯛の活け造りに舌鼓を打った。

お祝いに鴨方町からかけつけた、カラオケ「いちご会」のメンバー八人が、「なつかしの歌謡ステージ」を披露。「旅の夜風」などを熱唱し、会場から盛んな拍手が送られた。

今年は、着付協会の崎野洋子会長さんが、お年寄りにいさいさしてもらおうと和服の着付け奉仕があり、色を添えて下さいました。

地域社会を明るくする運動の一環として、さまざまな分野で地域社会に貢献した人々を表彰する「岡山日日新聞善行賞」(岡山日日新聞社主催、倉敷地方振興局、倉敷市社会福祉協議会など後援)の受賞者七人、一団体が、八月三日倉敷市アイビススクエアで表彰された。

今年の授賞者に、あすなる園でボランティア活動を続ける、黒崎中学校生徒会と、玉

黒崎中学校一年の真田寛子さんと山口和香音さんが

見学。昼食前には、お年寄りとの交流会。西中生徒は、バンドを演奏。黒中生徒は、校歌を合唱。入園者は、磯崎チカエさんが、昔話の「さくら殿様」を歌ってお返しをした。

午後からは、車椅子清掃、シート交換、そしてお年寄りの談笑等一日を過ごした。

初めての体験にびっくり

中学生に高齢者介護を経験してもらおうと「老人ホーム一日体験事業」が、九月二十七日、全国一斉に行われた。

あすなる園へは、千鳥西中学校生徒八人、黒崎中学校生徒九人が訪れた。

午前中は、オリエンテーションや施設と交流会。西中生徒は、バンドを演奏。黒中生徒は、校歌を合唱。入園者は、磯崎チカエさんが、昔話の「さくら殿様」を歌ってお返しをした。

午後からは、車椅子清掃、シート交換、そしてお年寄りの談笑等一日を過ごした。



▲車イス掃除をする中学生

表彰される

鳥柏台、山口和香音さんが選ばれ、表彰状が贈られた。受賞をお祝い申し上げますと共に、これまでのご奉仕に對し心から感謝致します。

家族会会長 難波 晴雄

あすなる園家族会は、毎月一回、第二日曜日に家族面会日を設けています。

この日は、午前十時二十分(月により十時)から面会をされ、入園者と家族が近況を話しあったりして、ふれあいを深めます。

その後園内の清掃奉仕を行います。平素職員の手回らないベランダや、換気扇、クーラー等の掃除、園庭の草取りなどに汗を流します。

続いてデイサービスセンターに全員集り、例会を開催。情報交換や会の運営について話し合い、午前中が終了します。

また、当日は午後二時から園内食堂を喫茶店にして、そのウエイトレスを家族会当番の四人が手伝っています。

この日、遠く県外からも多くの家族が出席され、面会のあった入園者は、大変喜ばれています。

家族会の皆さん、できる限り参加していただきたいと思っております。

かんぽ健康増進事業にあすなる園も協力

講演と介護展

簡易保険加入者協会主催の健康講演会と介護相談、介護器械展が、六月二十二日、玉島文化センターで開催され、約八百人の入場者があった。

この事業に、特別養護老人ホームうずき荘とあすなる園が協力。講演会では、元漫才師の海原小浜さんが、高齢化

これは、あすなる園利用者の日常生活を発表することに、利用者にも生きがいとより豊かな生活を行うものです。

多数のご参加をお待ちいたします。

午後1時 30分より

創立六周年あすなる園文化祭11月3日開催

1. 開会行事
 職員研究発表
 生活発表
 民謡、楽器演奏
 リハビリ体操
 特別出演
 玉島民謡同好会様
 弘季 三 公様

2. 作品展示
 書道、生け花、絵
 陶芸、生活写真、手芸創作
 手芸展示
 陶芸、手芸
 クラフト、写真

3. 抹茶サービスコーナー
 (在宅介護支援センター)

4. 健康チェック
 介護器械展示

社会を生かす、をテーマに講演。「みなさん一緒にいろいろ」お年寄りにならましよう、われわれ、年寄りががんばって、日本の国を繁栄させた、若い者に遠慮せず元気で生きよう」などと毒舌をからめた軽妙な話に会場は笑いのうずぎに包まれた。

また別会場では、介護器械コーナー、健康チェックコーナーが設けられ、うずき荘とあすなる園の職員が、相談業務などに協力した。

毎月第2日曜日は家族会の日

家族会会長 難波 晴雄

創立六周年記念文化祭を、今年も十一月三日に開催します。

地域と共に

を中心に、デイサービス、ホームヘルプサービスなど各種の在宅サービス事業を展開しており、地域のために、地域と共にある施設です。地域の人々に愛され、親しまれ、地域の開かれた施設として、より質の高い介護サービスを提供してまいりたいと思います。

あなたのお家にホームヘルパーが伺います

ホームヘルパー活動記

「また来てよー」に励まされ

ホームヘルパー 妹尾 亮子

「コンニチワあすなろ園です。今日の訪問先は、笑顔が素敵なお宅です。お世話を始めた当初は、寝たきりで、痛々しい表情でした。家族から「お風呂に入れてあげたい」とのご希望で、ヘルパーをお受けしました。最初は、怪我のないよう、細心の注意を払い、不安な気持ちで一所懸命お世話をさせていただきました。

十ヶ月経ち、ベットに座られ、自分でお茶が飲めるようになり、話しかけに返事がハッキリ出るようになりました。ある日、その方が一枚のメモを私に手渡されました。見ると、震えた筆跡ながら、「ヘルパーさんありがとう。これからも来てよ」と、書かれていました。私は思わず涙がほほを伝いました。



ご家族の方も、お風呂のお陰です。との感謝の言葉に励まされ、これからもご家族の方と二人二脚で、ヘルパーを続けて行きたいと思っております。

悩んでないで電話下さい。

あすなろ園在宅介護支援センター 電話528-3110



笑顔がはじけました

相談利用料は無料です。

利用者の方々の「いきいきとした笑顔」を見るために、きめ細かく対応できる努力をしたいと思います。悩んでないで、まずお気軽にお電話下さい。お待ちしています。

玉島地区には次の四つの在宅看護支援センターがあります。

把握するように努めています。

(設置順)

- あすなろ園在宅介護支援センター 玉島勇崎1044 電話528-3110
- 秀明荘在宅介護支援センター 玉島中央町1-4-8 電話523-0111
- ニューエルダー在宅介護支援センター 玉島1334-1 電話526-6111
- グリーンピア瀬戸内在宅介護支援センター 玉島856-1 電話525-1234

おいしかったと言われる喜び

栄養士 小寺 真喜枝

一人暮らしの高齢者に、パランスのとれた食生活を提供し、より健康な生活を支援しよう。と始めて三年。少数のお宅であるが、週三回昼食を配っています。配食で大切なことは、一、栄養のバランスがよいこと。二、見た目に美しいこと。三、家庭的な味付けで、薄味でもおいしく。四、衛生的であること。

献立例

煮込みハンバーグ (作り方)

- ①玉ねぎ、人参をみじん切りにする。
- ②ミンチ肉にグリーンピース、卵、パン粉と①の材料をよく練り合わせ、塩コショウをふる。
- ③(2)を小判型にし、油でさっと焼く。
- ④砂糖、醤油で煮込む。
- ⑤キャベツなどの野菜をつけ合わせる。

配食サービス

おいしさに愛を詰めて

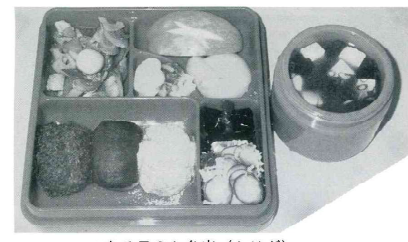
お昼 ごはんが 楽しみ

利用者のお一人 玉島相馬三七四四 西野 優子さん

お弁当を届けてくれるようになって、お昼ご飯が楽しみで、

料理をしたり、買物に行く負担が減り、栄養たっぷりのおいしい食事が食べられます。特にうれしいのは、季節の行事がある時の特別メニューです。ぼたもちやお寿司が来ると本当にうれしいです。

一人暮らしでも、こんな食事が頂けるのですから、ありがたいことです。



▲ある日のお弁当 (おはぎ)

デイサービスへいらっしゃい

デイサービスを利用して

「希望に満ちた日々」

玉島勇崎六七八一九 中藤 艶子



夫に先立たれ、独り暮らしの切なさを続ける羽目になり、とにかく人様に迷惑をかけぬようがんばって行くことだけで一生懸命の日々でした。しばらくして落ち着いたところで絵に趣味をもって講座に通いました。しかし体調が思わしくなくなり続きませんでした。人と思いつきり話すということもなく、無意味な毎日過ごしていました。そうして近所の方から、デイサービスに誘われ、利用させてもらうことになりました。

あすなろ園に行くと、一番感じたことは、高齢者の方がとても元気がよく、若々しいのに感じました。その影響で私も元気が出て、気持ちに張りが出て、まだまだ十年は大丈夫と自信を持つようになりました。一番うれしいのは、人と人との交わりだと思えます。時にはバスで旅行を教えてもらったりと、充実した日々を過ごしています。それにしては職員の人達も毎日のお世話が大変だなあと、いつも感謝しています。人間、健康ほど幸せなことはないと今、しみじみと感じています。希望と生きがいをもち、これからもデイサービスを利用して、楽しい一日が過ごせることを神に祈ってベンをとめます。

玉島北公民館(富田地区)で 家族介護者教室開催中

あすなろ園デイサービスセンターでは、毎年九月から翌年三月までの七ヶ月間、月一回家族介護者教室を開催しています。今年度は、会場を富田地区に移し、玉島北公民館で開催しています。十月は、「お年寄りに喜ばれる献立」と題して、調理実習を交えて行いました。受講者のお一人は、「九月、十月に参加しましたが、介護者にとってよい勉強になりました。今日も美味しい食事を試食でき、早速家でも作ります」と話さ

あすなろ園デイサービスセンター 平成9年度家族介護者教室実施予定 会場 玉島北公民館

日	時	講座内容	講師
第3回	11月22日(土) 14:00-16:00	☆高齢者と介護者の健康管理	光野学療法センター 所長 渡辺昭夫先生
第4回	12月13日(土) 14:00-16:00	☆お年寄りの事故と応急手当	あすなろ園 看護婦長 原田 真由美
第5回	平成10年 1月10日(土) 14:00-16:00	☆お年寄りの健康管理について	未定
第6回	2月14日(土) 14:00-16:00	☆簡単な介護のコツと痴呆老人の介護	あすなろ園 寮母主任 山川 政子
第6回	3月28日(土) 14:00-16:00	☆家庭でできるお年寄り介護者のリハビリ 閉講式	大西治療院 院長 大西 力先生

※日時、講座内容は変更する場合があります。



▲10月に開催された調理実習



▲ある日のデイサービスセンター笑顔がはじけます。

特集

地域のために

今、特別養護老人ホームあすなろ園の入園者数は、定員80人のうち倉敷市内の方が60人(75%)。そのうち玉島地区が45人(56%)と玉島地区から入園している人が非常に多い。このようにあすなろ園は地域密着型の施設であるといえます。このように、あすなろ園は、更に在宅介護支援センター

生きることのすばらしさ・やさしさ

倉敷市立玉島西中学校二年 竹久麻美

今、日本では、いじめで自殺する中高生が増えている。なぜ今頃の中高生は、こんな弱くなったのだろうか。そんな人達に見てもらいたい。特別養護老人ホームで楽しんで暮らしているお年寄り達を。私が見学した一園では、入園者

中学生の老人ホーム一日体験

感想文

となんです。でも自分でできるだけこいでもらっています。私達にとって、腕の筋肉を使ったり、歌など楽しい時を過ごしたい。初めての訪問で、できなかったことは考えられ部やってみて。おじいさんやおばあさんの喜び顔を見た

あさんのしんけんな顔が今も心に残っています。また会いに行つて、いっしょに何かを作ったり、昔の話や、歌などで楽しい時を過ごしたい。初めての訪問で、できなかったことは考えられ部やってみて。おじいさんやおばあさんの喜び顔を見た

県立玉島高等学校文化祭で交流

県立玉島高等学校生徒会は今年の文化祭の一部にあすなろ園の入園者や地域の保育園などの紹介やボランティア活動を紹介する展示コーナーを設けた。あすなろ園からは、書道や生け花、絵画、日常生活の写真などを出品。



入園者は学校へ行き文化祭を見学し、生徒と交流した。



▲地元の秋まつりにみこしをかつぎお年寄りと交流する子ども

うれしい南小児童の訪問

倉敷市立玉島南小学校は、思いやりの教育を実践しており、あすなろ園へ定期的に訪問し、お年寄りとの交流を続けている。運動会や学習発表会のある時には、児童が入園者全員に手書きの案内状を持って来園。「おじいさんおばあさん見に来て下さい」と一人ひとりに手紙を渡し、歌や踊りを披露。

また毎年修学旅行には、行く先から絵ハガキが全員に届く。ハガキには、「ぼくは今、奈良へ来ています。大仏さまを見て、大きいのでびっくりしました」などと書かれてあり、入園者はほのぼのとした温かい気持ちになり、目を押しさえる人もいます。

毎月の誕生祝いに地域の人たちが奉仕

毎月一回、第一水曜日は、あすなろ園の誕生会が開かれています。この会に地域の舞踊、歌謡、銭太鼓、マジックなどのボランティアの皆さんや、近くの保育園、幼稚園の慰問があります。ご来園の皆様にお礼申しあげますと共に、ご来園をお待ちしていますので、お電話ください。



▲八幡保育園のよいこたち



▲いずみ保育園のよいこたち



▲大橋弘伴さん



▲三葉会のみなさん



▲岡山県大正琴愛好会のみなさん



▲ことぶき会のみなさん



▲歌舞の会のみなさん

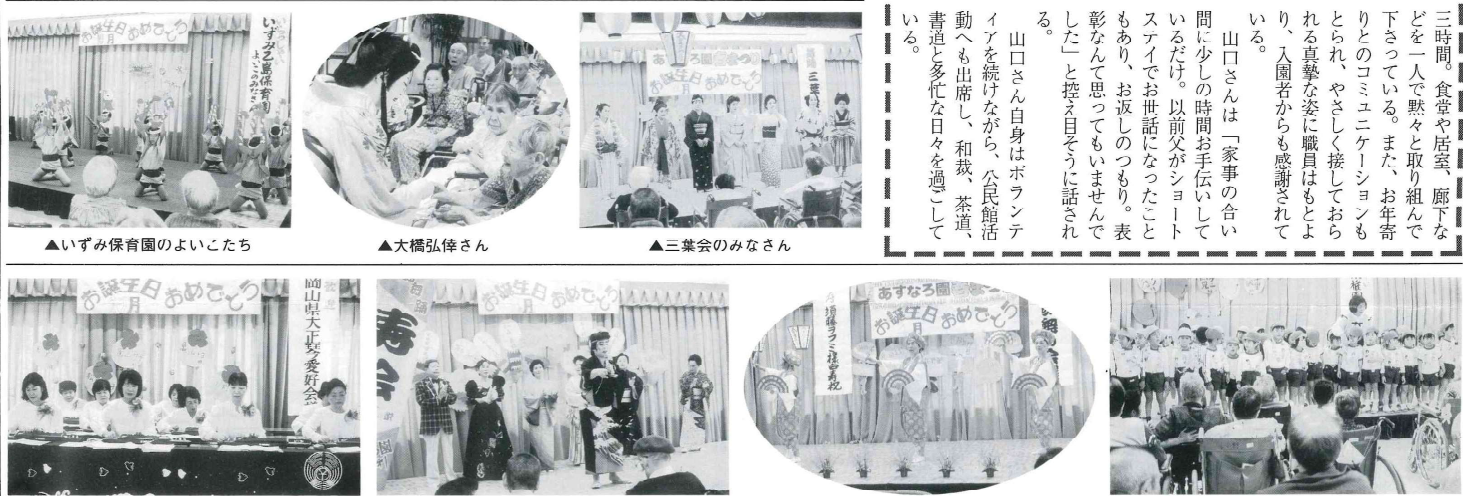


▲柏島幼稚園のよいこたち

- ボランティアありがとうございました
平成9年4月21日より10月20日まで(順不同)
- 森分 広子様
 - 山口 澄子様
 - 山口和香音さん
 - 中村伊久代様
 - 金子富士忠様
 - 小藤美智枝様
 - 小室 美枝様
 - 吉川 節代様
 - 道田 緑様
 - 熊谷ハツエ様
 - 小椋 昇様
 - 柏島幼稚園様
 - 久本 愛子様
 - 玉島南小学校
 - 吉原 幸子様
 - 宗沢 翠様
 - 木脇 博子様
 - 中桐 美子様
 - 山本 三子様
 - 中川 十四子様
 - 中野 倫子様
 - 赤野 操様
 - 中野 玉江様
 - 守分 一郎様
 - 大槻 忠徳様
 - 横濱 澄子様
 - 出辺 澄子様
 - 山登志子様
 - 溝手とよ子様
 - 小野八重子様
 - 神田富田美様
 - 藤本 正久様
 - 藤本 春正様
 - 岡崎 智英様
 - 伊福 久樹様
 - 橋本千鶴子様
 - 青木 兼子様
 - 佐野 幸子様
 - 佐野 幸子様
 - 森本由利子様
 - 安藤 タヨ様
 - 若根 久江様
 - 岩藤 房江様
 - 白神紀久子様
 - 白神紀久子様
 - 若藤 久忠様
 - 中藤 久忠様
 - 白神満寿忠様
 - 岡部 栄子様
 - 西草 松子様
 - 江草 弘子様
 - 半井 弘子様
 - 藤原津由子様
 - 吉川喜代子様
 - 磯崎 若子様
 - 山本 文子様
 - 藤原 三子様
 - 白神 栄様
 - 若柳静寿忠様
 - 中嶋 寿子様
 - 佐野喜代子様
 - 近藤 純子様
 - 藤澤 孝江様
 - 山田 広子様
 - 滝沢 英子様
 - 小田 孝子様
 - 小田 春子様
 - 西山ヒサエ様
 - 森本 信子様
 - 堀 勝山様
 - 竹内 静恵様
 - 亀山 誠子様
 - 白坂 瑞江様
 - 福田 探様
 - 高谷 良治様
 - 藤原 利子様
 - 山本 輝子様
 - 小野 喜久代様
 - 浦部 靖子様
 - 小野 清子様
 - 川本 清子様
 - 中川 典子様
 - 中原多恵子様
 - 田中 郁枝様
 - 木元 良枝様
 - 小野麻由子様
 - 片岡 愛子様
 - 片原 綾子様
 - 清水 桂子様
 - 守分 桂子様
 - 岡村 康子様
 - 秋田 貞香様
 - 小林 朝子様
 - 中藤 節子様
 - 清美様
 - 西岡 富子様
 - 安藤 安子様
 - 服部金太郎様
 - 岡部 正子様
 - 黒崎中学校様
 - 玉島西中学校様
 - 赤沢 治子様
 - 山本 文子様
 - 岡山県大正琴愛好会
 - 白神 栄様

岡山日日新聞善行賞を授賞した

山口 和香音さん
倉敷市玉島柏台4丁目5-2
山口和香音さんは、平成七年二月から、毎月回から四回、園にボランティアとして来園。清掃奉仕を行って下さっている。清掃時間は一日二、三時間。食堂や居室、廊下などを一人で黙々と取り組んで下さっている。また、お年寄りとコミュニケーションもとられ、やさしく接しておられる真摯な姿に職員はもとより、入園者からも感謝されている。山口さんは「家事の合間に少しの時間お手伝いしているだけ。以前父がショートステイでお世話になったこともあり、お返しのため。表彰なんて思ってもいませんでした」と控え目そうに話されている。山口さん自身はボランティアを続けながら、公民館活動へも出席し、和裁、茶道、書道と多忙な日々を過ごしている。



看護日誌

温かい心の キャッチボール

看護婦長 原田 真由美

いつも一人でポツンと孤独なTさん。このTさんは、五年前よりパーキンソン病を発病し、ソソ病を完病し、車椅子生活となつています。「自分でどうしよう」と思つても、病気のため行動がすぐでさずその苛立ちが、性格を少しずつ変えて行つたのでしょいか。かなり怒りっぽい性格になつていました。私達もTさんはすぐ怒るからと、当たり触らずの対応へと逃げていたように思います。

しかし9月頃より、Tさんの足に異変があることに気づきました。両足の腿から下が紫色になり、かなり冷たいのです。このまま放つておくと血行不良で足が壊疽に陥つてしまふのではないかと思ひ、医師と相談し足の温浴をすることに決めました。でもTさんはすぐ怒るから果たしてさせてくれればどうか。少し不安はありましたが、以外とスムーズに対応してくれました。そして2、3日続けていくつ

ちにはTさんは、温浴を心まらしている様子でナースの顔を見ると、「足してくれ」と依頼してくるようになりました。又温浴の最中は、満面の笑みを浮かべてはいるではありません。私達としてはとても嬉しくなりました。こうしていくうちにTさんの足の色は次第にきれいな肌色にもどつてきました。

今思うと、Tさんの性格が怒りっぽいというのは、私たちが勝手にそう決めつけていただけではなかったかと思ひます。Tさんは、一生懸命自分をわかってもらおうとしていたのに私たちが理解してあげられなかったのです。足の温浴がきつかけで、Tさんと心のキャッチボールが私達には入園者一人ひとりの心身のサインを早く受け止め、温かみのある対応により健康な生活を維持できるように支えて行かなければならないと思つていきます。

介護保険へ向け

職員研修

平成十二年度から、介護保険が導入されるが、職員向け、あすなろ園では、職員研修を積極的に進めている。

利用者一人ひとりについてケアアセスメント(介護評価)を行い、それを基にケアプラン(介護計画)を立てている。施設介護、在宅介護、同時施行の介護保険導入となり、どのように実行するか、など現在多方面で取り組んでいる。

また、職員の中で五委員(リハビリ、厚生給食、処遇、ケアプラン、安全環境委員会)を設け研究を行っている。更に三専門研究部会(排泄入浴、食事部会)を設け、そ



▲園内研修をする職員

れぞれ専門的に研究を続けている。各種の園外の研修会にも、全職員が参加し、資質向上を図っている。

チボリ公園に行きました

待望の倉敷チボリ公園が、七月三十日に倉敷駅裏に開園した。あすなろ園の入園者七人が、職員やボランティアの介助で見学した。一行は夢のような建物や庭を見て、「きれいじゃない」と「ほついな」と驚きの声をあげた。チボリ湖に浮かぶ帆船の近くまで行く人。

長生きしとつてよかつたな

満開の花畑に身をまかせ、記念写真をお撮り。珍らしい外国製の園の入り口が、職員やボランティアの介助で見学した。賀瀬恵さん(88)は「こんな所へ来られるなんて本当に長生きしたってよかつたな」とご満悦だ。二班は十一月に見学の予定。

より豊かな園生活のために

外食を楽しむ

園生活をより豊かに充実したものにしたい。入園者が定期的に市内のレストランや喫茶店などに出かけて楽しんでいく。平素は、寮母さんを買って来てもらっているが、趣味の品や季節の衣類、高額の品物は自分で品定めしたい。外食をし、それ

自分の力作にうっとり

倉敷市シルバー作品展に絵を出品。倉敷市シルバー作品展が、九月二十三日から二十八日まで、倉敷市展示美術館で開催された。今年度は四百三十点の応募があり、これに入園者の三石政雄



▲自分の作品を見つけて喜ぶ出品者



▲うどん店で舌鼓を打つ人



▲チボリ公園を楽しんだ入園者たち

ささやかな希望

家族会 松田 直子

一人住いの実家の母が、腰痛で動けなくなり、広島県大朝町から私達のもとへ来ていました。

倉敷平成病院に入院し、今年二月に、倉敷老健に入所。約七ヶ月お世話になり、八月十二日にあすなろ園に入園させていただきました。

広島島の田舎の実家から、県外に一步も出た事のない母にとって、めまぐるしく変わる環境に、どのように馴れて行くことが出来るだろうか、私達にとって一番心配でした。

人一倍心配症の母は、気がつかうことが多く、また淋しがり屋で、すぐに泣いてしまいます。入園して、まだわずか二ヶ月。表情はまだ少し暗いようには思いますが、ベットのまわ

檳風の日々から→しあわせの里へ

少しずつでもよい、一步二歩と歩けるようになってくれたら。そして、趣味の習字や短歌なども楽しめるようになってくれたらと、ささやかな希望を持って、見守つていきたいと思つています。

あすなろ 俳壇

入園者 道広 壽代

谷川の流れを紅葉紅く染め
掬い飲む水のうまさや紅葉狩
鱒雲西に映えて眼を奪う
初霜に柿の実輝き優りけり
かざす手の節が気になる焚火かな



園の職員皆様が、温かい愛情を注いで下さっているおかげと、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

新職員紹介

看護婦 小林 恵子 寮母 河田 順子
寮母 川田 哲子 寮母 石井 智子



ご寄贈御礼

平成9年4月21日より 10月20日まで

次の方々から各品のご寄贈をいただきました。(順不同)

- 渡辺 純次様 尾崎ふみ子様
- 西 澄子様 黒瀬 正章様
- 原田 兵衛様 安山 淑子様
- 白神 修平様 片山 トヨ子様
- 中塚 孝平様 石橋 信子様
- 古川 力様 岡部 明様
- 大寺 永様 原田 ツユ子様
- 徳岡山県海苔種 原田 昌子様
- 苗センター様 原田知恵子様
- 金辺 貴志様 原田 弘様
- 横溝 満弘様 西田 朋恵様
- 平岡キクエ様 岡部 清正様
- 佐々木靖治様 小野 淑子様
- 三宅 茂樹様 森分 允子様
- 原田 博文様 高橋 幸定様
- 剣持 京子様 赤沢 英世様
- 若狭 正彦様 吉田 勝男様
- 磯崎 英一様 小室 美枝様
- 小野 一良様 原田 孝治様
- 難波 哲夫様 里庄 町役場
- 桐岡 愛子様 木口 哲夫様
- 難波 晴雄様 服部金太郎様
- 藤沢 輝正様 原田 道子様
- 玉島西中学校 中村 一郎様
- JRCクラブ様 等原 鉄雄様
- 森 一郎様 真田 悦子様
- 磯崎万亀子様 山口和香音様
- 桑野 文雄様 小松原英子様
- 能登 房子様 渡辺 茂雄様
- 藤原 保様

編集後記

あちこちの庭に菊の花が満開となり、今年もあすなろ園文化祭が開催されます。平素入園者が生活の中で、リハビリを目的に、頑張った様子をご覧いただきたいと思ひます。今回のニュースは、地域の中でのあすなろ園を特集しました。皆様のご意見や投稿をお待ち致します。(編集委員)